

2017/11/11 土

16:00開演 [15:30開場]

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

SAT. 11TH NOV. 2017 16:00
AIOI NISSAY DOWA INSURANCE THE PHOENIX HALL

NISSAY



いま最も期待される
新鋭ヴァイオリニストのひとり。
しなやかな感性で贈る、
初のオール無伴奏！

周防亮介 ヴァイオリン

Ryosuke Suho, Violin

©TAKUMI JUN

シュニトケ A. Schnittke	ア・パガニーニ (1982) A Paganini (1982)
バルトーク B. Bartók	無伴奏ヴァイオリン・ソナタ BB124 Sonata for solo violin, BB124
尹 伊桑 I. Yun	大王の主題 (1976) Königliches Thema, for solo violin (1976)
J. S. バッハ J. S. Bach	無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 ハ長調 BWV1005 Sonata for solo violin No.3, in C major, BWV1005
イザイ E. Ysaÿe	無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第5番 ト長調 op.27-5 Sonata for solo violin No.5 in G major, op.27-5

チケット料金：3000円(全席自由・税込) 7月26日[水]発売

- 大阪アーティスト協会チケットセンター：050-5510-9645
- ザ・フェニックスホール チケットセンター：06-6363-7999
- チケットぴあ：0570-02-9999 | <http://t.pia.jp> (Pコード：329-588)
- ローソンチケット：0570-084-005 (Lコード：54024)

[お問い合わせ先]

大阪アーティスト協会：06-6135-0503 | <http://www.oaa1985.com>

あいおいニッセイ同和損害保ザ・フェニックスホール：06-6363-0311 | <http://phoenixhall.jp>

東京オペラシティ文化財団：03-5353-0770 | <http://www.operacity.jp>

- 曲目、出演者等は、変更になる場合がございますのでご了承ください。
- 就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください。
- ネットオークション等での営利目的の転売はお断りします。

NISSAY MUSIC GALLERY
東京オペラシティ リサイタル シリーズ
TOKYO OPERA CITY RECITAL SERIES

B → C
ベートーヴェン → コンテンポラリー

バッハから
コンテンポラリーへ

ryosuke
suho
violin

"B to C" - from Bach to Contemporary music - is the monthly recital series presented by Tokyo Opera City Cultural Foundation. 10 musical instruments should be picked up in a year, except July and August, and a unique or unusual instrument can be included. One piece of Bach and one piece of contemporary composer should be included in the programme, and other pieces are left to each player's choice.



あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール
〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10
(梅田新道・東南角 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)
TEL 06-6363-0311(代表)

- ・JR「大阪駅」徒歩10分
 - ・阪急「梅田駅」徒歩12分
 - ・地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」・京阪本線「淀屋橋駅」徒歩8分
 - ・京阪中之島線「大江橋駅」徒歩7分
 - ・地下鉄谷町線「東梅田駅」徒歩6分
- ホール専用駐車場はございません。

「B→C (ベートーヴェン | バッハからコンテンポラリーへ)」とは、実力ある若手日本人演奏家が、「B」= バッハ作品と「C」= 現代曲を軸に、独自のプログラムを組みリサイタル・シリーズ。

1998年のスタートから既に190回を超え、東京オペラシティの名物企画として、常に音楽ファンの注目を集めています。若きアーティスト達の才気溢れる個性と音楽性を大胆に浮き彫りにするこの人気シリーズが、2009年から大阪でも開催。更なる出会いの場を広げています。

周防亮介は数々のコンクールで受賞歴を持つ新鋭ヴァイオリニスト。その名は国内オーケストラとのコンチェルト共演や、出光音楽賞、青山音楽賞の受賞などでも着実に知られており、さらなる飛躍が期待されています。そんな彼のB→Cは自身初のオール無伴奏リサイタル。念願を得たこの機会、「ヴァイオリンでこんな音が出るの?こんな表現ができるなんて!といった発見や面白さを感じていただきつつ、無伴奏ならではの空気感や計り知れない可能性を味わってほしい」と意気込みを語っています。J.S. バッハ、バルトーク、イザイの無伴奏ヴァイオリンの傑作に加え、コンテンポラリーは2曲。張り詰めた緊張と不安を誘うかのような負の感情を感じさせつつ、パガニーニ《24のカプリス》のメロディが次々と顔をだすシュニトケ作品。そしてJ.S. バッハ《音楽の捧げもの》の主題が使われ、荘厳な雰囲気醸し出されるユン・イサン作品です。さらに彼がプログラミングの際に強くこだわった、曲から曲への流れも聴きどころのひとつ。感性を研ぎ澄ませ、自分にしかできない音楽を、ヴァイオリンの魅力、作品の魅力を表現した先に、「自分も聴いてくださったお客様も、それぞれの心の中で何か化学反応が起きれば…」と願う、挑戦の一夜です。

PROFILE

周防亮介

ヴァイオリン

Ryosuke Suho, Violin



©MASAHIRO

京都府出身。7歳より岡本智紗子、岩谷悠子の両氏の元でヴァイオリンを始める。クロスター・シェンタール国際ヴァイオリンコンクール第1位及びヴィルティオーゾ賞・EMCY賞。ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリンコンクール最高位及びスポンサー特別賞。東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞。日本音楽コンクール第2位及び聴衆賞。またIMA音楽賞、出光音楽賞、青山音楽賞新人賞を受賞。昨年行われたヘンリック・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールにて入賞及び特別賞を受賞し、今年オクタヴィア・レコードよりファーストアルバムをリリース予定。

12歳で京響と共演し、15歳の時〈国際音楽祭ヤング・ブラハ〉より招聘されブラハ室内管と共演しヨーロッパデビュー。その後パリにてパリ管、フランス国立管、フランス放送フィルハーモニー管、パリ国立歌劇場管と共演し話題を呼ぶ。またサンクトペテルブルクの〈音楽の家〉よりアジア人として初めて招聘され、国立サンクトペテルブルクアカデミー管と共演し大成功を収めた。これまでにボズナンフィルハーモニー管、ポーランド放送室内管、東響、読響、新日本フィル、東京フィル、東京シティ・フィル、兵庫芸術文化センター管、アンサンブル金沢、横浜シンフォニエッタなどと共演。第46回JAC副記念財団奨学生。

現在、東京音楽大学特別特待奨学生として小栗まち絵、大谷康子、原田幸一郎の各氏に師事。

お問い合わせ先

大阪アーティスト協会：06-6135-0503 | <http://www.oaa1985.com>
あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール：06-6363-0311 | <http://phoenixhall.jp>
東京オペラシティ文化財団：03-5353-0770 | <http://www.operacity.jp>

愛する人のために

谷川俊太郎

保険にはダイヤモンドの輝きもなければ、パソコンの便利さもありません。

けれど目に見えぬこの商品には、

人間の血が通っています。

人間の未来への切ない望みが

こめられています。

愛情をお金であがなうことはできません。

けれどお金に、

愛情をこめることはできます。

生命をふきこむことはできません。

もし愛する人のために、

お金が使われるなら。

日本生命

“大切な人を想う”のいちばん近くで。



日本生命